

5 酒匂川総合土砂管理プランにおける目標

酒匂川流砂系の課題を踏まえ、治水・利水安全度を向上させながら、生態系に配慮した土砂環境の改善を目指すことを基本方針とした酒匂川総合土砂管理プランの目標を以下のとおりとする。

(1) 土砂移動の回復・保全

出水による流量の変動や河川の攪乱（例えば河床の砂礫の移動）など、河川そのものがもつ自然の力により、連続した土砂の流れの回復・保全を目指す。

(2) 治水・利水安全度の確保

■著しい流出土砂の抑制

台風や集中豪雨等に備えて、森林の保全・再生や砂防堰堤等を整備し、著しい流出土砂の抑制、及び土砂災害を防止する。

■流下断面の確保

大規模出水に備えて、河川内の堆積土砂の除去や樹木伐採を行い、流下断面を確保し治水安全度の向上を図る。

■ダム貯水池の貯水容量の確保

三保ダムの安定した洪水調節機能と水供給の維持のため、計画堆砂量を上回るペースで堆積している三保貯水池への土砂流入を抑制し、貯水容量の確保を図る。

■河川管理施設等の安全性の確保

河床低下等の影響により、低下した河川管理施設等の安全性を確保する。

(3) 生態系・利用環境の回復・保全

■山間溪流環境の回復・保全

流路及び土砂移動の連続性を確保し、山間溪流本来の水棲生物の生息環境の回復・保全を目指す。

■礫河原環境の回復・保全

かつて見られた礫河原を回復・保全することにより、礫河原固有の生物の生息・生育環境の回復・保全を目指す。

■浮き石環境（瀬・淵）の回復・保全

浮き石のある河床環境（瀬・淵）の回復・保全により、アユなどの水棲生物の生息場の回復・保全を目指す。

■河口部周辺の漁場環境の回復・保全

河川からの著しい流出土砂を抑制するとともに、継続的な森林の保全・再生や河道内の樹木伐採による流木等の抑制に努め、漁場環境の回復・保全を目指す。

■漂砂系海岸の砂浜の回復・保全

海岸の砂浜の回復・保全による海岸環境の再生と海岸利用の促進を図る。